

経済財政改革の基本方針2007～「美しい国」へのシナリオ～ (平成19年6月19日) ー抜粋ー

(3) 社会保障の情報化の推進

- ・ 情報通信技術を利用し、国民が質の高いサービスを効率的に利用できるよう、「医療・健康・介護・福祉分野の情報化グランドデザイン」⁷⁸を推進する。
- ・ 個人が自分の健康情報、年金や医療等の給付と負担等の情報を簡単にオンライン等で入手・管理できるとともに、社会保障に関する手続を安全かつ簡単に行うことができる仕組みの構築を目指す。このため、「電子私書箱」(仮称)⁷⁹を検討し、平成22年頃のサービス開始を目指すとともに、「健康ITカード」(仮称)⁸⁰の導入に向けた検討を行い、平成19年内を目途に結論を得る。これらについては、密接な連携をとって一体的な推進を図ることとし、平成19年度内に、個人情報保護等に留意しつつ、全体的な基本構想を作成する。

⁷⁸ 「医療・健康・介護・福祉分野の情報化グランドデザイン」(平成19年3月27日)

⁷⁹ 「IT新改革戦略政策パッケージ」(平成19年4月5日)による構想

⁸⁰ 「医療・介護サービスの質向上・効率化プログラム」(平成19年5月15日)による構想

医療・介護サービスの質向上・効率化プログラム

(平成19年5月厚生労働省) ー抜粋ー

取 組	目 標 ・ 指 標	政 策 手 段
<p>(4) 国民の利便性向上の観点 16. 健康 I Tカード(仮称)の導入に向けた検討</p>	<ul style="list-style-type: none">・ 平成19年中を目途に、健康 I Tカード(仮称)の導入に向けた検討を行い、結論を出す。	<ul style="list-style-type: none">○ 平成19年中を目途に、下記の事項について検討を行う。<ul style="list-style-type: none">・ 社会保障全体を視野に入れたシステムの基本構想づくり・ 個人情報の保護・ 社会保障番号(仮称)の付番方法、カードへの登載方法、費用分担・ 費用対効果